

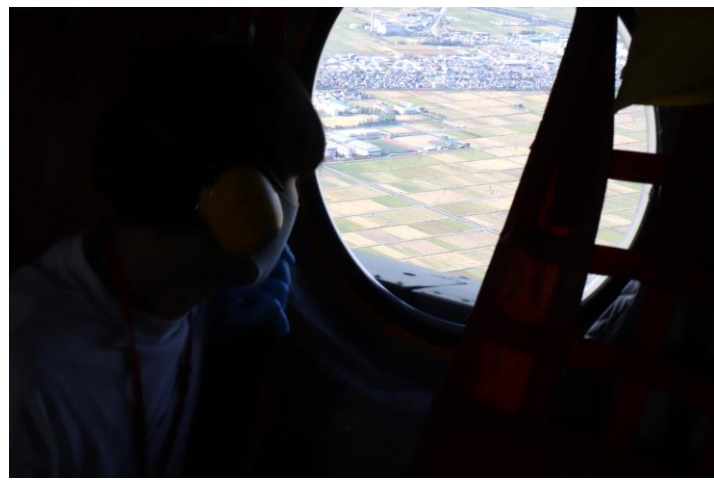
新潟の空を空中散歩 CH-47Jヘリコプター体験搭乗



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、10月18日（日）航空自衛隊新潟分屯基地において、CH-47Jヘリコプターによる体験搭乗を実施しました。これは、航空自衛隊入間ヘリコプター空輸隊及び新潟救難隊の支援により、募集対象者とその家族等を対象とし、自衛隊をPRするものです。

当日は、各地域事務所広報官の案内により、45人の参加者が救難隊を訪れました。ヘリコプターへの搭乗は全員が初めてであり、実物の機体を目前にして「実物は迫力がすごい」「（これから乗ることに）興奮する」との声が上がっていました。

参加者は安全教育の後、15人のグループ毎で搭乗しました。当初は離陸時の高まるエンジン音や、ローターの回転音に緊張も感じられましたが、上昇し巡航高度に達すると、各々座席付近の機体窓から秋深まる新潟の景色を堪能していました。



その他にも、旋回時の遠心力や下降時の浮遊感など、ヘリコプター特有の飛行感覚に着陸まで興味の尽きない様子でした。

搭乗後、参加者からは「離着陸の光景はまるで映画のワンシーンの様だった。貴重な体験ができて良かった」、「初めてのヘリコプターに乗れて、感動した。また機会あれば乗ってみたい」など、様々な感想の声が聞かれました。体験搭乗を終えると、参加者一人一人が航空自衛隊入間ヘリコプター空輸隊に対してメッセージを寄せ書きしてプレゼントしました。



新潟地本は、今後も体験搭乗を通じて、自衛隊への理解と興味を深めるとともに、各部隊と連携し、志願者の獲得に繋げていきます。